



BベEテIルH通E信L

2025年4月号（第261号）

松山ベテル病院 松山市祝谷6丁目1229番地 TEL089-925-5000
ホームページ <https://www.bethel.or.jp/>

新年度を迎えて

2025年度の医局長を拝命いたしました松井貴司と申します。まだまだ若輩者、特に医局の中では最年少の身でありながら医局長という貴重な経験をさせていただくこととなり、身が引き締まる思いです。

私は2年前にこちらへ入職し、主にホスピス病棟で勤務しています。医療介入や様々なケアを行うことで、がん末期の方、つまり死が迫っている患者さまやそのご家族の苦痛を可能な限り軽減できるよう最大限努めております。

ところで、私はここへ来る以前は消化器外科に従事していたのですが、ベテル病院に来て日々の診療を行う中で強く感じたのは、薬剤投与のような医学的な対応以外にも、患者さまの安心・平穏につながるものは数多くある、ということです。例えば環境もその一つで、当院へ入院してきた患者さまから「景色が良くて落ち着きます」という言葉を何度も聞きました。ベテル病院は周囲を緑に囲まれた場所にあり、病室によっては桜などの美しい花を窓から眺めることもできます。些細なことに感じる方もいらっしゃるかもしれませんが、そのような景色一つとっても、様々な苦悩・不安に直面していると、心情にはより一層大きな影響を与えます。特にがんと闘ってきた患者さまには、体調を崩すなどで長期間病室から出ることができなかつた方や、景色を楽しむような余裕がなかつた方も多くいらっしゃいます。そのような方が緑豊かな風景を見たり、短時間でも自然の中の空気に触れたりすることで得られる安らぎもある、ということは患者さまの表情からも感じ取れますし、私自身これまで考えたことがなく非常に新鮮なものでした。立地の関係などで他の病院は仕方ない部分も大きいかと思いますが、緑に囲まれたこの環境はベテル病院の大きな強みだと考えています。

また余談になりますが、耳をすませば鳥の鳴き声もよく聞こえてきます。私が鳥好きだからということもありますが、ここへ来た最初の4月に、病院の敷地内を歩いているとウグイスの音が響き渡っているのを聞いて、「良い所に来たものだ」としみじみ感じたことを覚えています。

環境についてばかり書きましたが、もちろんその他にも患者さまの安心・平穏につながるものはたくさんあります。患者さまに寄り添った姿勢やご家族へのケアなど、ベテル病院に来てこれまでの自分には持っていなかつた数々の視点にも触れてきました。まだまだ学ぶべきことは多く、これからも精進していく所存です。

1年間どうぞよろしく願いいたします。

（ホスピス医 松井 貴司）



その人のことを思う“振り返りの会”について



皆さまいかがお過ごしでしょうか。私は4月1日副院長職を拝命しました。副院長は、院内での様々な連携と調整が業務の一つとなります。今回は、最近、重点的に取り組んでいることをお話しします。私は、ベテル病院でホスピスケアを担当しています。診断・治療を行われていた病院から緩和ケア目的で紹介を受け、ケアを担います。痛み、呼吸困難、嘔気などの身体症状、不安や不眠などの精神症状などの緩和を行います。以前の大きな病院では診断・治療から看取りまで診ていましたが、近年、病院ごとの役割分担が厚生労働省によって推し進められ、医師は自身の専門の疾患だけを診るようになりました。このようなことは、がんだけでなく、心疾患、呼吸器疾患にも同じことが生じています。治療とケアの方針が変更される度に、担当医や担当看護師が変わることになります。様々な病気に対し幾つもの所に通院していたのが、体調の変化に伴い徐々に通院が困難となり、当院での治療とケアに集約されていきます。以前なら、長期間の関わりからその人、そのご家族の様々な事が分かっていたのが、今では発病からの経過すら分からないことがあります。診断から治療における気持ちの変化やご家族への影響など刻々と変わっていきます。その時の担当医と看護師がその都度お気持ちを聞いていますが、それだけでは、その人のことが理解できず、行ったケアの振り返りができない状態となりました。最近、治療を担当していた医療機関のスタッフ、訪問看護師、訪問診療医、看取りの入院を担当していたスタッフがWEB上で集まり、その人の経過を通しての振り返りを行います。本来なら一堂に会して話し合うことが望ましいですが、多忙な中の集まりでありWEBとなります。それぞれが、その時々のことを話すことで、その人の経過を繋げることができ、その後の選択やお気持ちの理由が明らかになります。一人の患者さまに対し、地域でこれほどのスタッフが心配し協働していたことを改めて実感できる機会ともなります。そのことを通して医療機関同士の連携が深まり、顔の見える関係性が構築できる礎となります。一人一人の患者さまを地域で協働し大切にケアを行っていきます。その人を大切にすることは、その人の人生に寄り添うことです。今後も振り返りの会を開催していきます。

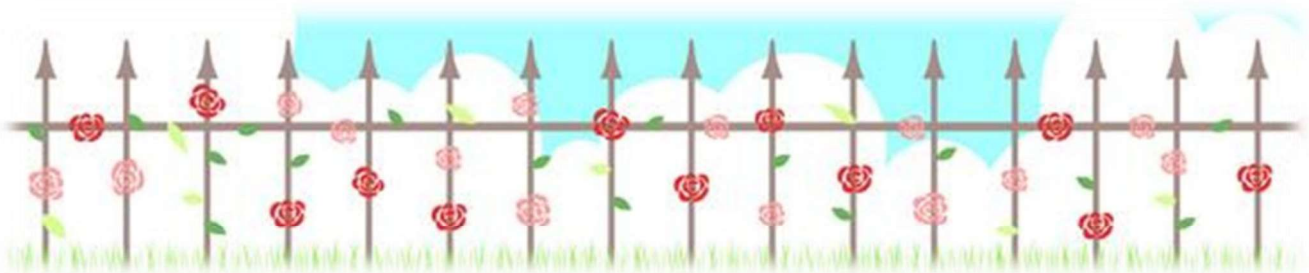
(副院長兼ホスピス医長 坪田 信三)



心の健康・悩みなどの相談窓口

相談内容	相談窓口	電話番号
心の病気、精神保健に関する相談	松山市保健所 保健予防課 精神保健担当	(089) 911-1816
	愛媛県心と体の健康センター	(089) 911-3880
	こころのほっとライン (一般社団法人 愛媛県精神保健福祉士会)	(089) 909-5626
心の問題や精神的な悩み	こころのダイヤル (愛媛県心と体の健康センター)	(089) 917-5012
心の悩み相談	社会福祉法人 愛媛いのちの電話	(089) 958-111 <small>毎月10日はフリーダイヤル</small> 0120-783-556
職場や仕事に関する悩み	一般社団法人日本産業 カウンセラー協会四国支部 カウンセリングルーム愛媛	(089) 945-8110 <small>面接予約専用</small>
生きづらさや自殺について悩んでいる方の相談	NPO 法人 松山自殺防止センター	(089) 913-9090
うつ病に悩む本人 家族、企業の方等の相談	NPO 法人こころ塾	(089) 931-0702

(引用：松山市ゲートキーパーハンドブックより)



「医療相談室・地域医療連携室」では関係機関との連携をとり、相談をつないでいます。
お気軽にご相談下さい。

(医療相談室 社会福祉士 花田 未久)

外来診療日のお知らせ

◎豊田 泰孝 医師（精神科・心療内科）

4月2日（水） 4月16日（水） 4月30日（水）

◎4月の休診

4月 2日（水）三好 賢一 医師（内科）

4月10日（木）山本 祐司 医師（外科）

4月15日（火）森 洋二 医師（脳神経外科）

◎4月1日より診察日が変更になります

松井 貴司 医師（内科）（水）→（木）に変更

三好 賢一 医師（内科）（木）→（水）に変更



松山ベテル病院では、接遇目標・医療安全推進目標をかかげています

4月 接遇目標

二〇二五年 四月の接遇目標

接遇の5原則

①挨拶 ②笑顔 ③態度
④身だしなみ ⑤言葉遣い

を意識して取り組みましょう

配属定数 接遇推進委員会

接遇委員会

3・4月 医療安全推進目標

つもり積りが事故のもと

見たつもり 伝えたつもり 聞いたつもり 言ったつもり

3-4月医療安全推進目標

医療安全委員会

新人紹介

ふじた ちぎく
藤田 智菊

配属部署：3階東病棟

職 種：看護師

抱 負：その人らしさを大切に心穏やかに過ごしてもらえよう看護ができるよう頑張ります。



いちご狩り



3月16日（日）

「いちごファーム北条」にいちご狩りに行ってきました。あいにくの雨でしたがいちごのいい匂いに癒されながら職員・家族 総勢 35名 春のごちそうを沢山いただきました。ごちそうさまでした。

福利厚生委員会

ベテル旬会

猪が そこにきている 春日差し

梅林や 手話の少女の 明るくて

病棟に 小枝伸ばすや 桜かな

（門田 真由美）

（河田 和子）

（太田 辰砂）

- ・投句箱を外来・各病棟に設置しています。皆様のご投句をお待ちしております。
- ・『ベテル通信』について、ご意見やご要望を「ご意見箱」へお寄せください。
- ・掲載中の写真についてはご本人、ご家族の許可を得ています。

発行日 2025年3月24日